

**大学生 500 人の“カーボンニュートラル” 認知度 9 割超え！  
一方、半数以上が意味を誤認している「知ったかさん」状態?!  
これからの時代、知らないってまずいかも…  
井桁弘恵さん出演 カーボンニュートラル検定の新 WEB CM  
「知ったかカーボンニュートラル」篇 4月8日(月)公開**

カーボンニュートラルの普及や推進・支援を行う、一般社団法人 脱炭素事業推進協議会（所在地：横浜市中区、理事長：笠原暁）は、「興味持つなら、今日じゃない?」というコンセプトのもと、当社が運営しているカーボンニュートラル検定の公式アンバサダーとして女優・井桁弘恵さんを起用した新 WEB CM「知ったかカーボンニュートラル」篇(15秒・30秒)を、4月8日(月)より公開。また、同日より新特設サイトも展開します。



昨今、メディアや SNS でよく目にする“カーボンニュートラル”という言葉。全国の大学生 500 人を対象に実施した調査では、“カーボンニュートラル”という言葉自体の認知は 9 割を超えた一方で、半数以上がその意味を誤って認識をしているという結果が明らかになりました。

このような背景から、より多くの人にカーボンニュートラルの理解を深めてもらえるよう、「興味持つなら、今日じゃない?」というコンセプトのもと女優・井桁弘恵さんが出演する新 WEB CM を配信します。本 CM では、先輩役の井桁さんがカーボンニュートラルを新素材や新エネルギーと勘違いしている役として出演。言葉は知っていても内容までは理解していないという、現状の課題を表現しています。

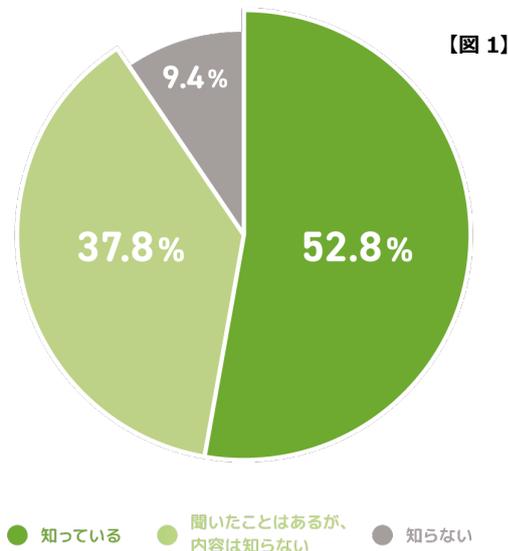
また、同日より「誰にとってもわかりやすい情報」を目指した新特設サイトも公開。脱炭素事業推進協議会は、これらの取り組みが環境問題を身近に感じていただけるきっかけの一つとなることを願っています。

WEB CM「知ったかカーボンニュートラル」篇 30 秒 : <https://youtu.be/p9HpqygG8wY>  
特設サイト URL : <https://cnkentei.jp/startcnk>

## ■【大学生 500 人に調査】知っていて当たり前！誰もが知る言葉“カーボンニュートラル”の理解度は？

10代～20代の大学生を対象に「カーボンニュートラルに関する意識調査」を実施。「カーボンニュートラルという言葉を知っていますか。」という問いに対し、「知っている」（52.8%）、「聞いたことはあるが、内容は知らない」（37.8%）と回答した人は90.6%にものぼり、言葉の認知度は非常に高いことが明らかになりました（図1）。「カーボンニュートラル」という言葉は、すでに学生にも浸透した誰もが知っている言葉となっていることが伺えます。

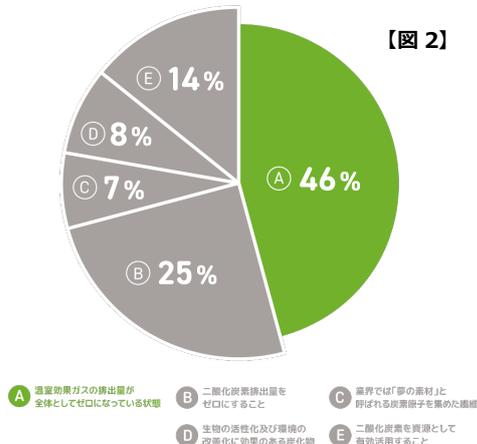
Q1：カーボンニュートラルという言葉を知っていますか？（n=500）



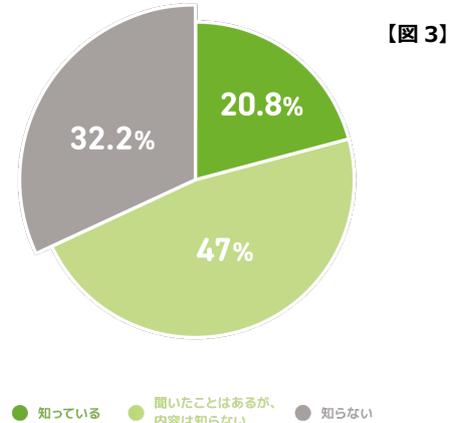
一方、Q1で「知っている」と回答した人に、カーボンニュートラルの説明として正しいものを選んでもらったところ、半数以上（54.2%）が誤った回答を選択。「ゼロエミッション」や「カーボンリサイクル」など、別の環境ワードと混同している人が多いことが分かりました（図2）。

また、Q1でカーボンニュートラルについて「知っている」もしくは「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答した人に政府が発した「カーボンニュートラル宣言」の認知度に関して聞いたところ、3人に1人が「知らない」と回答しました（図3）。「カーボンニュートラル」という言葉の認知度は上がっているものの、その理解度は依然低いことが見受けられます。

Q2：カーボンニュートラルを説明している内容で、最も正しいものを選んでください。（n=264）



Q3：2020年10月、菅義偉前内閣総理大臣は2050年までに「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しましたが、これについてどの程度知っていますか。（n=453）



※調査概要 『一般社団法人脱炭素事業推進協議会調べ』

調査タイトル：カーボンニュートラル認知度調査／調査期間：2024/02/29～2024/03/01／

調査対象者：大学生／調査方法：インターネット調査／サンプル数：500（内 男性：250／女性：250）

## ■ WEB CM「知ったかカーボンニュートラル」篇

先輩役の井桁さんが、とあるカフェで後輩の悩み相談を受けているシーンからスタート。「先輩に相談できてよかったです！」と後輩に言われ、鼻高々な様子。しかし後輩から、「最近話題のカーボンニュートラル！先輩どう思います？」と質問されると、自信満々に「未来の地球を救うニューエネルギー！」と誤った回答をしてしまいます。

意識調査からも明らかになったように、“カーボンニュートラル”の意味は誤認されがちです。この動画をきっかけに、改めてカーボンニュートラルや環境について「知ってほしい」という気持ちが込められています。



タイトル：「知ったかカーボンニュートラル」篇

配信開始：2024年4月8日(月)～

映像 URL：<https://youtu.be/z5EKwiwxHNY> (15秒)

<https://youtu.be/p9HpqxqG8wY> (30秒)

### ・カーボンニュートラル検定 公式アンバサダー 井桁弘恵さんからのメッセージ

今回 WEB 動画に出演させていただきました。カーボンニュートラルと聞くと、一瞬「あれ？なんだろう？」ってすぐにピンとこない方もいらっしゃると思うんですけど、まずは、「あれ、なんだろう」というところから興味を持っていただいて、ぜひ調べていただいて、カーボンニュートラル検定に少しでも多くの方が興味を持っていただけるきっかけになったらいいなと思います。私も勉強してみたいと思います、一緒に頑張りましょう！

### 【大学生の正答率 54.6%】カーボンニュートラル検定の問題にチャレンジ！

2050年カーボンニュートラル宣言を実現するため、2021年6月に発表された、地球温暖化への対策を経済成長の制約やコストではなく成長の機会と捉える「経済と環境の好循環」をつくるための産業政策は何でしょうかお答えください。

1. グリーン成長戦略
2. ブルー成長戦略
3. カーボン成長戦略
4. 炭素成長戦略

※答えは、最下部に記載しています。

### ・出演者プロフィール



#### 井桁弘恵さん

俳優。1997年2月3日生まれ、福岡県出身。O型。ボックスコーポレーション所属。2018年4月、結婚情報誌『ゼクシィ』の11代目CMガールに抜擢。21年10月、トークバラエティー番組『おしゃれクラブ』のMCに就任。22年5月号より、ファッション誌『MORE』専属モデル。出演歴は、ドラマ『仮面ライダーゼロワン』（19年）、テレビ東京「メンタル強め美女白川さん」(22年)、日本テレビ「紅さすライフ」(23年)など。現在、日本テレビ「ヒルナンデス」水曜レギュラー、NHK「VRおじさんの初恋」(24年)に出演。

## ■特設サイトについて

本特設サイトは、初めてカーボンニュートラルについて興味を持った人や、これから学んで行きたいという人でもカーボンニュートラルをより身近に感じていただけるよう、分かりやすく解説しているサイトです。言葉の意味だけでなく、なぜ知る必要があるのか、どのようなことに取り組んでいるのかなども紹介しています。

特設サイト URL : <https://cnkentei.jp/startcnk>

## ■全国の35の大学を対象にした学内広告

全国 35 の大学を対象に、井桁弘恵さんを起用した学内ポスター・トレイ広告を掲出します。未来を担う学生を対象に、カーボンニュートラルをはじめとした環境に関する知識を付ける重要性をアピールする予定です。

## <カーボンニュートラル検定>

カーボンニュートラルとは、人間の日常生活や経済活動による温室効果ガスの「排出量」「から、植林や森林管理、新技術などによる「吸収量」または「除去量」を均衡させ、差し引きゼロにすることを指します。2020年10月、政府は所信表明演説において、2050年までに「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。

「カーボンニュートラル検定」は、そのカーボンニュートラルについて全般的・基礎的な知識を学ことができ、誰でも受験が可能な試験です。試験の合格者はカーボンニュートラル・脱炭素に必要なアクションを正しく検討できる能力を持っていることを認定され、これからの社会に求められる「カーボンニュートラル人材」として重要な役割を担うことができます。



- ・受験方式 : CBT（日本全国各地の試験センターにて受験可能）※1 ※2  
IBT（ご自宅等、プライバシーが確保できる環境での受験が可能）※3  
団体受験 / IBT・マークシート方式 ※1
- ・出題数 : 50 問
- ・回答形式 : 4 問ラジオボタン
- ・試験時間 : 50 分
- ・受験料 : 16,500 円（税込）※4
- ・合格基準 : 100 点満点中 70 点以上獲得で合格
- ・お申込み先 : <http://www.cnkentei.jp/>

※1 開催については別途お問い合わせください。

※2 スケジュールは各試験会場へお問い合わせください。

※3 不正防止対策として満たすべき条件がございます。詳細は IBT 解説ページにてご確認ください。

※4 学習テキスト代含みます。

## <一般社団法人脱炭素事業推進協議会について>

一般社団法人脱炭素事業推進協議会は、日本国内で脱炭素社会の実現を目指す組織です。脱炭素技術の研究や公演などを通じてビジネスへの支援、政府や地方自治体との連携・情報発信、またカーボンファームによる Co2 土中貯留事業などを通じて、持続可能な社会への移行を促進しています。

ホームページ : <https://cop.or.jp/>

※チャレンジ問題の解答は、「1.グリーン成長戦略」です。